



2025 年度
第 4 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

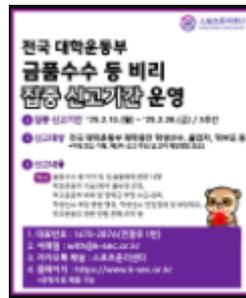
体育市民連帯と共に

していただけませんか？

1
江原道
障害者体育大会開催へ
熱い競技場
冷たい観客席



2
スポーツ倫理センター
全国大学運動部不正・
人権侵害
集中申告受付



3
高城郡
水泳連盟も
体育行事補助金
「返してもらう」



4
組織委の未熟な運営と
体育会の対応遅れ
非認知種目の
山岳スキーの悲哀



5
プロ野球
1000 万観客時代
高校野球も
関心を



*

01 KBS 2025. 02. 10 号
江原道、障害者体育大会開催へ… 熱い競技場、冷たい観客席


アンカー

第 22 回全国障害者冬季体育大会が明日 (11 日) 公式に幕を上げます。一部の種目は、大会の事前競技もすでに行われているんですけども。選手たちの情熱と違い、大会への関心は大きくありません。ノ・ジョン記者が報道します。

レポート

障害者アイスホッケー選手たちがパックをめぐる激しいもみ合いを続けます。

全国障害者冬季体育大会の事前競技の現場です。

しかし、熱い競技場と違って観客席はがらんとしています。

車いすカーリング競技場も状況は同じです。

20 人余りが試合を見ていましたが、大会関係者を除く純粋な観衆を見つけるのは難しいです。

[キム・ウンギ/観覧客:観客がいなかろうと予想はしてきたが、思ったよりあまりにも少なくてちょっと残念だったし、障害者体育は不人気種目だとしてもあまりにも人がいないから…]

障害者大会に対する関心不足に加え、夏季大会よりも人気がない大会の特性のためです。

非障害者大会より先に障害者大会を行い関心と呼び起こそうとした試みも効果を出せずにいます。

中国のハルビンで開かれている冬季アジア大会と開催時期が重なったからです。

第 22 回全国障害者冬季体育大会は今月 14 日まで江陵や平昌など江原道のあちこちで開かれます。

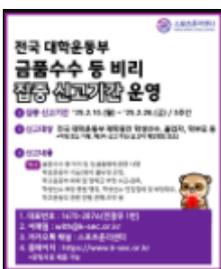
全国で障害者選手と役員千人余りが磨き上げた技量を披露する準備を終えました。

[パン・ジョンギ/江原道障害者体育会事務局長:冬季スポーツに障害者も多く参加しており、これらの状況に国民が関心を持ってくれるとありがたい…]

今後 5 年間、毎年江原道で独占的に開催される全国冬季障害者体育大会。

障害者スポーツ人だけでなく、皆の関心と応援が共にする大会として定着できることを期待します。

出典 : <https://news.kbs.co.kr/news/pc/view/view.do?ncd=8172089&ref=A>

02 ノーカットニュース 2025. 02. 07
スポーツ倫理センター、全国大学運動部不正・人権侵害集中申告受付


文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センター(理事長パク・ジョン)が 10 日から「全国大学運動部対象集中申告期間」を進行する。

スポーツ倫理センターは 6 日、全国大学運動部対象金品授受など不正および人権侵害関連集中申告期間を 10 日から 28 日まで運営すると明らかにした。

今回の措置は1月中旬からCBS ノーカットニュースが単独・連続報道して知らされた「現代版搾取報告書：朝鮮大学バスケットボール部を巡る疑惑」にともなう後続対応だ。

スポーツ倫理センターはこの日、報道資料を通じて「朝鮮大学校運動部会費および選手支援金横取りなど会計関連不正疑惑と共に任意団体大会強制動員および嘆願隠蔽疑惑など学生選手に対する人権侵害事案も発生した事実が知らされた」と明らかにした。

これに対しスポーツ倫理センターは全国大学運動部内の不正および人権侵害問題を改善し、選手および指導者の権益保護と健全なスポーツ文化造成のために「集中申告期間」を運営する。

国民体育振興法第18条4により、誰でもスポーツ倫理センターに申告することができる。集中申告期間は2月10日から28日までの3週間続く。

申告方法はスポーツ倫理センターホームページ（www.k-sec.or.kr）、代表番号（1670-2876）、Eメール（with@k-sec.or.kr）スポーツ倫理センターのカカオトークチャンネルを通じて可能だ。

出典：

https://www.nocutnews.co.kr/news/6289337?utm_source=naver&utm_medium=article&utm_campaign=20250207072009

03 デイリー韓国 2025.02.10

高城郡水泳連盟も体育行事補助金「返してもらう」



慶尚南道の各体育団体が運営費不足などを理由に、地方自治体が支援する補助金を不適切に運用する事例が相次いでいる。

体育団体の透明な運営と補助金の正常な執行および精算のために、慶尚南道体育会レベルの全数調査が必要なのではないかという指摘が提起されている。

昌原市ボウリング協会が競技審判に支給された審判費を返してもらった事実が明らかになったのに続き、高城郡水泳連盟も「賛助金」名目で審判費を返してもらった事実が一步遅れて明らかになった。

慶尚南道固城郡では、固城郡首杯全国マスターズ水泳大会をはじめ、固城郡首杯学生水泳大会、固城郡水泳連盟会長杯水泳大会、固城教育長杯幼少年水泳大会の4件の水泳大会を開催している。

高城郡は高城郡体育会を通じて水泳大会を主管する高城郡水泳連盟に補助金を支援し、連盟は数十人の競技審判に一日10万ウォン程度の審判費を支給してきた。

大会が終われば水泳連盟は審判1人当り審判費外活動人員および個人通帳入金内訳などを添付した補助金を精算し高城郡体育会に提出し、これは高城郡にも報告される。

だが、高城郡水泳連盟は大会が終わった後、審判の団体チャットルームに審判費を賛助してほしいと連盟通帳のコピーを掲示し、数人の審判が「入金しました」と答えるチャットルームキャプチャー画面も確認されている。

これに対して昨年末まで高城郡水泳連盟会長を務めたA氏はデイリー韓国との通話で「審判費は補助金ではなく運営費として支給したと理解しており、審判費を返してもらったことも慣例的ではなかった」と話した。

しかし高城郡関係者は「正常に支給した補助金を団体が返してもらうのは違法的要素がある。事実関係を把握する」という立場だ。

高城郡体育会関係者も「どんな名分でも審判費を返してもらうということは非常に異例なこと」とし「事実関係から確認した後に告発可否などを検討する計画」と明らかにした。

出典：<https://daily.hankooki.com/news/articleView.html?idxno=1178052>

04 ハンギョレ 2025. 02. 10

組織委の未熟な運営と体育会の対応遅れ・・・非認知種目の山岳スキーの悲哀



「今でも（体育会と）コミュニケーションが取れているようでよかったです。」

山岳スキー国家代表の金ハナは前日（9日）、中国黒竜江省藪里の山岳スキー競技場で行われた2025ハルビン冬季アジア大会の女子スプリント準決勝の試合途中、下り坂を走って足首を骨折し、試合をあきらめなければならなかった。

生涯初のアジア大会出場であり、生まれて初めてつけた太極マークだったが、予期せぬ負傷で12日に予定された混成リレー試合にも出場できなくなった。

不慮の事故だった。金ハナはドーピング検査を理由に自分を捕まえた大会組織委員会（以下、組織委）の関係者のため、同じ組の競争者より遅れて準決勝の試合を始めた。「試合のために（大会会場に）戻らなければならない」と叫んだが、組織委関係者たちは明確な答えを与えずに彼女をあちこち連れて回った。試合準備時間を空しく飛ばした金ハナは、一人で急いで出発し、焦る気持ちで試合に臨み、下山区間で負傷した。組織委とドーピング検査機関間のコミュニケーションが円滑でなく、その影響が韓国山岳スキー代表チームに及んだのだ。

自分を除いた残りの5人の選手が先に出発した状況をめぐり、山岳スキー代表チームは現場審判に強く異議を申し立てる一方、大韓体育会にこれを知らせた。しかし、試合が終わった翌日の10日まで、組織委は公式的な謝罪メッセージを出さなかった。大韓体育会は前日夜10時頃「今回の事件に接した後、抗議書簡を作成している」とだけ明らかにしただけで、関連内容を公開しなかった。山岳スキー女子スプリント準決勝の試合は9日午前11時10分頃に始まったが、事件を認知してみ10時間以上経っても抗議書簡さえまともに作成できなかったのだ。

大韓体育会の遅い対応は、韓国で比較的あまり知られていない非認知種目である山岳スキーの現実をそのまま反映している。金ハナは医療スタッフから足首骨折の診断を受け、簡単なプロテクターだけを着用したままホテルで待機しなければならなかった。2日後に帰国して手術日程から決めなければならなかったが、この日の夜まで体育会から何の連絡も受けることができなかった。金ハナは事故当日、ハンギョレと電話で「部屋に一人残っている。車椅子は返却しなければならぬので、帰る時は松葉杖をつけて空港まで行かなければならないようだ」と話した。「この程度の状況なら体育会が乗り出さなければならない状況ではないか」という問いには沈黙した。

金ハナは事故後、一日が過ぎた後、体育会から「帰国後、車両と同行人を支援する」という返事を聞くことができた。体育会の関係者は「現地の人材事情がままならないため、状況把握に時間がかかった。体

育会が何の対処もしていないわけではない。医師を急いで送り、金ハナ選手が治療に専念できるよう準備した」と明らかにした。負傷前後に気を揉んでいた金ハナは「今でも疎通ができて幸い」と話した。体育会は事故当日、現場のコーチや監督から状況の報告を受け、翌日、チームドクターの派遣を決めた。今大会に初出場した山岳スキーには、韓国代表チーム6人が出場している。彼らは職場を持った同好人として休暇を取るなど、時間を割いてアジア大会を準備してきた。練習場でもスキーなど代表的な雪上種目に押され、明け方にだけ起きて運動することができた。装備などはすべて個人が用意した。太極マークの大切さを感じて準決勝まで進出したが、組織委の未熟な競技運営と大韓体育会の遅い対応で再び深い傷を負った。太極マークに軽重があるわけでもないはずなのに。

山岳スキーは2026ミラノ・コルダンペッツォ冬季五輪正式種目だ。中国と日本はすでに韓国とは比較にならないほどの支援と人材プールを備えている。

出典：https://go.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20241111500114&wlog_tag3=naver

05 ファイナンシャルニュース 2025.02.05

プロ野球1000万観客時代、高校野球も関心を



韓国プロ野球が昨年、初の「千万観衆時代」を切り開いた。競技場を埋め尽くした歓声と熱気は、今や韓国社会の新しい文化アイコンになった。チアリーダーの応援、多様な食べ物、各種イベントが調和した野球場は、もはや単純なスポーツ競技場ではなく、総合エンターテインメント空間に進化した。特に起亜タイガースでチアリーダーとして活動し、別名「ピキピキ」ダンスで人気を得たイ・ジュウンは今年台湾プロ野球チームに移り巨額の契約金を受け取ったと知られた。

しかし、この目覚ましい成功の裏には、我々が逃している重要な課題がある。

まさに韓国野球のルーツである高校野球の現実だ。

まさには韓国野球のルーツである高校野球の現実だ。

1982年にプロ野球がスタートする以前、韓国野球の中心には話題を呼んだ高校野球があった。プロ野球発足直前の1981年、大統領杯高校野球決勝戦で行われた崔ドンウォン（慶南高）と宣ドンヨル（光州一高）の投手戦は、韓国野球史に残る名勝負だった。延長15回まで続くマラソン勝負で、両投手はそれぞれ248球と239球を投げ、最後までマウンドを守った。この試合は単なる高校野球の試合を越え、韓国野球の黄金期を予告する歴史的瞬間だった。

1960年代から1980年代まで続いた高校野球の復興期は、韓国野球の発展の土台を作った。大統領杯、青龍旗など全国単位の大会が活性化され、テレビ中継放送が始まり、高校野球は国民の人気スポーツに位置づけられた。この時期に崔ドンウォン、宣ドンヨルなど数多くのスター選手が登場し、彼らはその後、韓国プロ野球の基礎を固める主役になった。

しかし現在、高校野球は過去の栄光を失いつつある。生徒数の減少によるチーム運営の困難、老朽化した施設、進学と就職の不確実性など数多くの問題に直面している。特に、学業と運動を並行しなければならない現実で、多くの学生選手が進路選択の岐路で悩んでいる。

これからはプロ野球界がこの問題に積極的に関心を持つべき時だ。最近ロッテジャイアンツとファイナンシャルニュースが協約を結んで進行する「名門高校野球列伝」はこのような脈絡で注目に値する試みだ。

これは単なる大会開催を越え、プロ野球と高校野球の共存モデルを提示したという点で意味が大きい。特に、地域社会とともにする野球文化を作り、若い選手たちに夢を育てる機会を提供することは非常に重要だ。

プロ野球球団は今や地元の高校野球チームと緊密な協力関係を構築しなければならない。定期的な技術交流、施設共有、奨学金支援など多様な形態の協力が可能だ。これはプロ球団にも長期的に有望な選手を発掘し育成する機会になるだろう。

さらに、高校野球の活性化に向けた政策的支援も必要だ。スポーツ革新委員会のような機構を通じて、学生選手たちの学習権保障、進路指導、人権保護など総合的な支援体系を設けなければならない。また、高校野球指導者たちの処遇改善と専門性向上のためのプログラムも拡大しなければならない。

1000万観衆が見せてくれたプロ野球の人気は、韓国野球の明るい未来を見せてくれる。しかし、この成功が続くためには、そのルーツである高校野球の健全な発展が必ず必要だ。プロ野球界はもう高校野球を単なる選手の供給源ではなく、共に成長しなければならないパートナーとして認識しなければならない。千万観衆の歓声を高校野球場につなげることで、それがまさに韓国野球の百年大計に向けた第一歩だろう。私たちは今、選択の岐路に立っている。千万観衆の成果に安住するのか、それともこれを踏み台にしてさらに大きな跳躍を準備するのか。プロ野球が高校野球に関心を持つのは、韓国野球の未来のための投資であり、自らのルーツを守ることだ。

「2025 ロッテジャイアンツ・ファイナンシャルニュース杯名門高校野球熱戦」が25日から3月1日まで開催される。この大会が今後の高校野球復活の信号弾になることを願う。

出典:<https://www.fnnews.com/news/202502051816427799>

06 週間スポーツニュース

釜山市「月夜体操」など生活体育公募事業選定

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250209041900051?input=1195m>

韓国車椅子カーリング、バンクーバー世界選手権大会初の金メダル

<https://www.donga.com/news/Politics/article/all/20250210/131001309/1>

龍仁市、生活・学校体育支援公募に選定…国費4.9億確保

<https://view.asiae.co.kr/article/2025021008095587878>

国民体育振興公団、冬休み短期スポーツ体験講座運営

<https://www.hankyung.com/article/202502105111i>

仁川バンダビ体育センタープール施工基準に適合しない「議論」

<https://www.kyeonggi.com/article/20250210580245>

東海市、幸せなスポーツ都市を実現…体育振興基本計画樹立

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250210052100062?input=1195m>

柳スンミン体育会長当選者、冬季 AG 現場で広幅行動

https://www.news1s.com/view/NISX20250209_0003058547

全北体育会「2036 オリンピックと共に K-文化広報先導」

https://www.news1s.com/view/NISX20250210_0003059145

釜山鎮区、訪問生活体育教室を運営

<https://www.news1.kr/local/busan-gyeongnam/5685196>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>